調査と記録保存：家族の物語を後世に伝える

インタビューを録音するのはほんの始まりにすぎません。家族の物語を未来の世代に伝えるためには、調査、整理、安全なアーカイブあなたが収集するもの。これは圧倒されるようなことではありません。従うべき簡単な手順を以下に示します。

1. 自分が知っていることから始めよう

- まずは家族と話し合ってください両親、祖父母、兄弟姉妹から、名前、日付、そして思い出話を書き留めてください。
- 細部まで捉える日常の思い出（好きな食べ物、ペット、趣味、事故、旅行など）でさえ、より全体像を描き出すのに役立ちます。
- 一度に一人ずつ先祖を選択してください次の話に移る前に、まずは彼らの話を構築することに集中しましょう。

2. 家族の物語マップを作成する

- 作成する家系図（紙、Google スライド、Canva、または系図アプリなど）。
- すでに知っている情報を追加してください。名前、場所、人生の出来事などです。
- 不足している情報は空欄のままにしておきましょう。それらはあなたの調査の手がかりとなります。
- ヒント：できる限り写真を活用しましょう。名前と顔写真が並ぶことで、歴史がより生き生きと伝わります。

3. アーカイブと記録を活用して拡張する

失われたピースを見つける場所は数多く存在する。それぞれの場所で、日付や場所を確認したり、新たな物語を発見したりすることができる。

日系カナダ人家族のための主要リソース:

- 不正義の風景デジタルデータベース–戦時中の財産および抑留に関する記録。
- 日系国立博物館・文化センター–写真、文書、遺物（多くはオンラインで閲覧可能）。
- ロイヤルBC博物館アーカイブ–出生、結婚、死亡記録。
- カナダ国立図書館・文書館–移民、国勢調査、市民権に関するファイル。
- UBC地理情報センター–もはや存在しないかもしれないコミュニティの航空写真。
- ケベック州系図学、ケベック図書館、マギル大学アーカイブ–特にケベック州の戦後家族にとって役立つだろう。
- Ancestry.ca そして FindAGrave.com–より広範な家族史記録（ただし、正確性については注意が必要）。

4. 口頭伝承との照合

- **記録と記憶を照合する**:国勢調査や公文書館の記録は、あなたの家族がこれまでずっと言ってきたことを裏付けていますか？
- **矛盾に気付こう**:綴り、日付、場所などが異なることはよくある。すべて書き留めておこう。
- **家族に確認する**:親戚に頼んで、名前や地名の綴りを確認してもらう。

5. 保存して将来のために共有する

- **インタビューの文字起こし**:書き出してみましょう。そうすることで、物語が検索しやすくなり、伝えやすくなります。

- **ファイルに明確にラベルを貼る**:姓_名_年/日付_トピック を使用してください

  例:「Yada_Saraya_2025_ChildhoodMemories.mp4」

- **安全に保管してください**:パソコン、USBメモリ、クラウドストレージ(Googleドライブ、Dropboxなど)にコピーを保存しておきましょう。

- **恩返しをする**:必ずインタビュー相手にもコピーを送付してください。

- **共有するかどうかを決める**:
  - 家族限定(プライベート)
  - 地元の博物館や公文書館。
  - YouTubeのようなオンラインプラットフォーム。
  - ディスカバー・ニッケイ / ニッケイ・アルバムより広範な日系カナダ人コミュニティのために。

6. よくある課題への対処法

- **名前の変更/スペルミス**:日本語名の様々な綴りや英語表記を検索できます。

- **失われた地域**:かつて存在した日系カナダ人コミュニティの中には、もはや存在しないものもあります。地元の公文書館や航空写真などを調べてみてください。

- **国勢調査記録の欠落**:転居した人や、調査期間中に不在だった人は、調査対象に含まれない場合があります。

7. 個人的な要素を取り入れる

覚えておいてください。「公式記録」は物語のすべてではありません。家族の犬、趣味、隠された勲章、キャンプに植えられた庭など、些細なディテールこそが歴史をリアルに感じさせるのです。たとえ政府の記録に残っていなくても、あなたの家族の物語は重要です。